

堀江中学校 校長室だより

令和8年度 No.22

さくら



令和8年10月5日(月)

私たちは生かされている ー感謝ー

合唱コンクールと文化発表会が成功裏に終わりました。学年や学級、部活動において、一人ひとりが全力を尽くし、大きな成果を得ることができたのではないのでしょうか。

ご来校いただいた保護者、地域、区役所の皆様からは、「一生懸命に取り組む姿に感動した」「今日まで努力を積み重ねてきたのがよく分かる」「学校が落ち着いているからこそ生徒が自由にできるのですね」、といったお褒めの言葉をいただきました。

こうした言葉に触れ、日頃から学校の活動を温かく支えてくださっている保護者、地域、区役所の皆様への感謝の思いが改めて込みあげてきました。誠にありがとうございました。

さて、今日は私たちの「命」について伝えます。私たちが今こうして生きているのは、父親と母親がいたからです。この二人がいなければ、私たちは生まれてくることはできませんでした。そして、その父親と母親にもそれぞれ父母がいます。自分の世代を 2^0 (1) としたとき、父母の世代には 2^1 (2) 人、祖父母の世代には 2^2 (4) 人の先祖がいます。1世代を仮に30年として、25世代前 (750年前) まで遡れば、その世代だけで 2^{25} (33,554,432人) もの先祖が存在します。そして、自分から25世代前までの各世代の先祖の人数を合計すると、67,108,862人という膨大な数になります。

日々の生活の中で、私たちは、自分の命があることを当たり前のように思ってしまいがちです。しかし、この途方もない数の先祖のうち、もし一人でも子を持つ前に命を落としていたとしたら、私たちはここに存在していません。このように考えると、私はいつも「私たちは数え切れないほどのご先祖様に生かされているのだ」と思うのです。

皆さんの命は、想像を超える奇跡的バトンリレーの結晶です。だからこそ、一番近くで皆さんの成長を見守り、支えてくれている保護者に、心から感謝することが何より大切です。その感謝の気持ちを、思うだけで終わらせず、「ありがとう」という言葉や思いやりのある行動で表してほしいのです。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

